

「妊娠」について考えよう

～治療の罪をたたくために～

今や不妊は7人に1人が体験している身近なできごととなっています。望むときに子どもをもてないことでいろいろな悩みをもつ人もいるでしょう。今回は、これから治療を受けようと考えている人やまだ治療を受け始めたばかりの人に向けて、どのように治療とつきあっていけばよいのか、さまざまなこころの葛藤をどのように処理すればよいのか…といったことについてお伝えしたいと思います。

参加無料



私たちがサポート役をつとめます！

- ＊みたき総合病院不妊症看護認定看護師 佐奈 美佳
- ＊済生会松阪総合病院不妊症看護認定看護師 長谷 充子
- ＊三重県不妊専門相談センター 不妊相談員
鈴木 よし子 上田 佳子
- ＊三重県立看護大学母性看護学教室 助産師 崎山 貴代

日時

① 平成23年**3月13日**（日）13:30～16:00

および

in **三重県立看護大学**（津市夢が丘1-1-1）

会場

② 平成23年**3月27日**（日）13:30～16:00

in **じばさん三重 研修室3**（四日市市安島1-3-18）

***①か②のいずれかをお選びください**

内容

- 1) 「妊娠」のしくみと不妊について
- 2) 「妊娠」に向けての治療とあなたが知っておくこと
- 3) 「妊娠」を望むなかであなたのこころに起こるかもしれないこと

～上記終了後、個別相談（事前申込みが必要）～

対象者

不妊治療を受けることを考えているあるいは
治療を受けて半年くらいの女性あるいは夫婦 15人程度

申込み先

FAX・はがき・メールのいずれかで、①名前、②郵便番号・住所、③電話番号、④希望する日時、⑤個別相談希望の有無、を書いて、**3月7日（月）まで**にお申込み下さい

FAX:059-233-5616 Eメール:takayo.sakiyama@mcn.ac.jp